

インターンとして活動して

八木芳弘

はじめまして。国際基督教大学の八木芳紘と申します。現在、JFC ネットワークでインターンとしてお世話になっております。

私は昨夏、フィリピンに英語の勉強のために一ヶ月ほど滞在したのですが、そのとき偶然英語の先生から JFC のことをいろいろ教えていただいて、JFC とその問題に関心を持ちました。両親との関係は子どものアイデンティティ形成にとって非常に重要な要素のひとつと考えられます。子どもたちが自分の親に会いたいと思うことは普通のことと思いますが、JFC たちにとってそれは簡単に達成できることではありません。そこで、少しでも力になることができればと思い、インターンに応募することにしました。

インターンでは、証明書などの書類の翻訳をしております。翻訳作業では、たびたび JFC の人生の一部を垣間見ることになり、そのたびにこの問題の深刻さを思い知らされます。翻訳作業は地味なものかもしれませんが、欠かすことのできないものと思いますので、ひとつひとつ丁寧に取り組んでおります。

また、昨年冬のクリスマス会にボランティアとして参加させていただきました。大変多くの方がクリスマス会に参加されていましたが、その中には現在問題を抱えている方も少なくないかと思います。彼らと楽しい時間をともに過ごすことができたことを幸せに思うと同時に、フィリピンのみならず日本にも問題を抱える方がいることを再び実感しました。

今後も、JFC たちとその問題のために誠心誠意努力いたしますので、よろしくお願いいたします。

